

中学 いずみ

「生徒が輝く 日本一の小規模校」を目指して
～自立した社会人としての基盤づくり～

第4回小中合同発表会実施

第4回小中合同発表会が11月30日(金)泉中体育館で行わ

れました。

小中一貫教育のスタートの年に開始したこの行事、2年目からは生活科や総合的な学習の時間の発表の場としていいます。中学生は今年から新しい枠組みで活動を開始。発表に向けた準備活動をすすめる中で総合的な学習の時間のねらいである**自己の生き方への意識が高まる**などこれまで以上に学習の「質」の向上がみられました。

また、今回は開会行事で**小中学校それぞれが合唱部の発表**をしたり、閉会行事に先立ち**小中学校合同の合奏**をしたりするなど、**新しい試み**がなされました。これは、泉地区小中一貫教育の推進役となっている「**運営委員**」のアイデアです。小中一貫教育は基盤づくりの第1期3年間で昨年終了。今年から第2期の新3年間がスタート。新スパンにかける意欲の高さが伝わってきます。なお、小中一貫教育の運営委員は、**両校の教頭・教務の4名**です。そのうち今年、3名がかわりました。新しいスタッフによる新しい風、ありがたいです。

お忙しい中お越しいただいた**保護者の皆様**、当日は寒い中にもかかわらず最後までたいへんありがとうございました。



合唱部発表



アンケート発表



御存知ファイブスリー



キャリアスタートウィーク発表



喫茶 IZUMI



合同合奏/コンドルは飛んで行く



3年生の集合写真 ～充実した「総合的な学習の時間」でした～

午後は、小中合同レクリエーション

小中合同発表会后、14の縦割り班になって小中学生と一緒に食事をとりました。その後の「みんなで遊ぼう」では班ごとのゲームで交流を深めました。そして、最後は小中学生全員でフロア一っぱいに広がってジャンケンゲームをしました。

11月30日(金)は、8:30から14:30までまる6時間、泉地区の小中学生全員が**時間・空間・内容を共有**したとても有意義な1日となりました。



小学生と一緒に昼食



小学生と一緒に昼食



1日司会進行を務めた生徒会執行部役員

放課後は、小中合同研修会

11月30日(金)は**生徒が下校した後小中合同の研修会**を行い、今年度の小中一貫教育の反省と来年度にむけたアウトラインを話し合いました。

班別話し合い後、一昨年度から泉地区小中一貫教育に関してアドバイスをいただいている**宇都宮大学 松本敏 教授**の講話を拝聴し、泉地区小中一貫教育の現状を確認しました。

小中合同学校保健委員会実施

小中合同学校保健委員会が開催されました。

当日は、まず、小中学校の健康診断結果について両校の養護教諭から説明がありました。両校とも全国と比べて大きな違いは認められないそうです。そんな中、4月当初高かった中学1年生男子の肥満傾向が、部活動等に積極的に取り組んだ結果、夏休み後の測定で大幅に改善された報告が印象的でした。

続いて、**池田 斉 学校医**(池田クリニック)から「**小児生活習慣病の予防**」の講話をいただきました。いわゆる内臓脂肪、「メタボ」についてです。近所にスーパー出店後肥満傾向が顕著になった学校の例、ハンバーガーに代表されるファストフードなどの脂質の高い食べ物の普及の影響の大きさ等を聞き、豊かな時代における真の意味での「豊かな食生活」の必要性を再認識しました。

参加いただいた保護者の皆様、お忙しい中たいへんありがとうございました。



第4回小中合同授業研究会

12月5日(金)14:00~泉中学校で**泉地区小中一貫教育**の一環として、泉小・泉中合同の**英語の授業研究会**を行い、教職員の資質の向上を図りました。

今回は**1年生**で、村上茂美先生とALTによるチームティーチングの授業を公開しました。「canを使って友達と問答できる(表現の能力)」のねらいにそい、プリントを活用してコミュニケーション能力の育成をはかりました。全ての生徒が授業に参加するペア学習、生徒を飽きさせない小分け活動等アイデア満載の授業でした。



グループごとの研修後、11月30日(金)同様一昨年度から泉地区小中一貫教育に関してアドバイスをいただいている**宇都宮大学 松本敏 教授**の講話を拝聴し、平成25年度の在り方に思いを巡らしました。今年度の合同授業研究会は今回で終了となりましたが、1年ごとに小中の先生方の親しみが増えています。**来年度は今年より2回増やして年間で6回の授業研究を予定**しています。先生方の小中一貫教育にかける熱意の大きさがたいへん頼もしいです。